

SGホールディングス株式会社
公益財団法人 SGH 防災サポート財団
2025年12月25日

一般財団法人 SGH 防災サポート財団が公益財団法人へ移行

SGホールディングス株式会社(本社:京都市南区、代表取締役会長:栗和田榮一)が、政府が実施する防災支援と一体となって防災事業を行うことを目的に設立したSGH防災サポート財団は、内閣府より公益財団法人の認定を受け、2025年12月24日付で公益財団法人 SGH防災サポート財団へ移行しました。

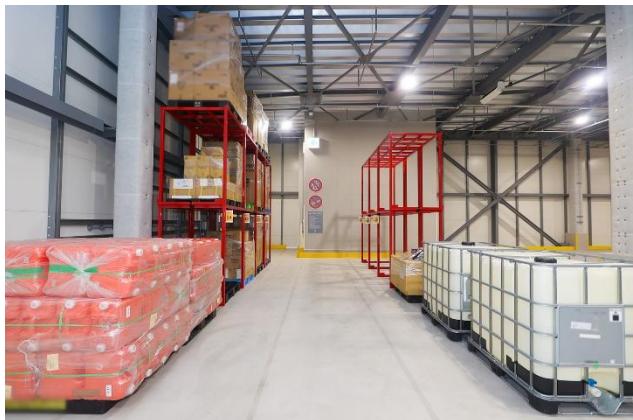
SGH防災サポート財団は、これまでSGホールディングスグループが培ってきた災害支援のノウハウを生かし、政府と民間企業をつなぐ災害時の物流支援の機能を持つ永続的かつ機動的な支援の枠組みの構築を目的に、SGホールディングスにより設立されました。

設立以降、当財団は、政府と緊密に連携して迅速なサポートおよび支援体制を強化するために2025年4月14日付で「プッシュ型支援物資に関する業務連携協定」※1を、さらに医療支援体制の整備に向けて2025年12月18日付で「船舶活用医療のための資器材等に関する業務連携協定」※2をそれぞれ内閣府と締結しました。

内閣府との協定や社会的要請の高い取り組みを進めるなかで、これらの活動を一過性の支援にとどめることなく、公共性・透明性・信頼性を備えた社会インフラとして持続的に発展させる必要があると考え、当財団の公益認定の申請を行いました。

当財団は、公益財団法人としての使命のもと、政府・自治体・民間企業との連携を一層強化し、産学官民が一体となった新たな防災・減災モデルの確立に取り組んでまいります。迅速かつ安定的な物資・医療支援の実現を通じて、災害に強く、持続可能な社会の構築に貢献するとともに、地域社会の皆さまの安心・安全な暮らしを支える社会インフラとしての役割を果たしてまいります。

参考:SGH防災サポート財団による備蓄品保管の様子



東大阪の備蓄品倉庫



段ボールベッドや貯水タンクなどの
備蓄品を保管

News Release

※1 2025年4月14日付「プッシュ型支援物資に関する業務連携協定」

https://www.sg-hldgs.co.jp/newsrelease/2025/0416_5442.html

※2 2025年12月18日付「船舶活用医療のための資器材等に関する業務連携協定」

https://www.sg-hldgs.co.jp/newsrelease/2025/1218_5533.html

【公益財団法人 SGH 防災サポート財団】

所在地：東京都江東区新砂1-8-2 SGH 新砂ビルⅡ 2階

理事長：栗和田 榮一

設立日：2025年3月7日(一般財団法人として設立)

2025年12月24日(公益財団法人に移行)

事業：
①政府の分散備蓄品の保管・管理、輸送手配
②避難所物資の調達・保管・管理、輸送手配
③医療用コンテナの保管・メンテナンス、輸送手配
④支援物資の輸配送に必要な資機材等の調達・管理、配送・設置手配
⑤耐久財の回収・メンテナンス・保管

URL：<https://www.sgh-dpsf.jp/>

SGホールディングスグループは、純粹持株会社 SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

＜報道関係お問い合わせ先＞

SGホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

tel:03-5677-1587 fax:03-5677-1515 mail:sgh_pr@sg-hldgs.co.jp